



## 2021年1月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年3月8日  
上場取引所 東

上場会社名 ミライアル株式会社  
 コード番号 4238 URL <https://www.miraial.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 兵部 匡俊  
 問合せ先責任者 (役職名) 管理部経理課長 (氏名) 板羽 恒 TEL 03 (3986) 3782  
 定時株主総会開催予定日 2021年4月22日 配当支払開始予定日 2021年4月23日  
 有価証券報告書提出予定日 2021年4月23日  
 決算補足説明資料作成の有無： 有  
 決算説明会開催の有無： 有

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年1月期の連結業績（2020年2月1日～2021年1月31日）

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年1月期	9,733	1.6	868	△30.5	954	△29.6	1,009	10.5
2020年1月期	9,582	△4.3	1,250	△15.9	1,355	△16.9	913	△27.3

(注) 包括利益 2021年1月期 1,029百万円 (45.9%) 2020年1月期 705百万円 (△47.1%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年1月期	112.17	—	5.4	4.3	8.9
2020年1月期	101.58	—	5.1	6.1	13.0

(参考) 持分法投資損益 2021年1月期 一百万円 2020年1月期 一百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年1月期	22,671	19,025	83.9	2,113.78
2020年1月期	22,118	18,251	82.5	2,030.67

(参考) 自己資本 2021年1月期 19,025百万円 2020年1月期 18,251百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年1月期	1,334	2,940	△1,417	11,151
2020年1月期	1,372	△1,747	△382	8,296

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年1月期	—	10.00	—	20.00	30.00	269	29.5	1.5
2021年1月期	—	10.00	—	20.00	30.00	269	26.7	1.4
2022年1月期(予想)	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 現時点において2022年1月期の配当金については未定であります。

### 3. 2022年1月期の連結業績予想（2021年2月1日～2022年1月31日）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第1四半期	2,500	7.1	270	25.3	285	17.6	185	50.4	20.55

(注) 通期の業績予想につきましては、現時点で合理的な業績予想の算定が困難であることから、開示しておりません。連結業績予想の算定が可能となった時点で速やかに開示いたします。詳細は、添付資料2ページの「1. 経営成績等の概況」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

新規 ー社 (社名) ー 除外 ー社 (社名) ー

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無  
 ② ①以外の会計方針の変更： 無  
 ③ 会計上の見積りの変更： 無  
 ④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）  
 ② 期末自己株式数  
 ③ 期中平均株式数

2021年1月期	10,120,000株	2020年1月期	10,120,000株
2021年1月期	1,119,428株	2020年1月期	1,131,928株
2021年1月期	8,996,508株	2020年1月期	8,988,075株

(参考) 個別業績の概要

1. 2021年1月期の個別業績（2020年2月1日～2021年1月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年1月期	8,198	11.0	859	△14.6	952	△14.3	1,037	39.5
2020年1月期	7,384	△10.5	1,006	△16.6	1,111	△17.6	743	△26.2

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2021年1月期	115.34	—
2020年1月期	82.76	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年1月期	21,292	17,938	84.3	1,993.01
2020年1月期	20,523	17,102	83.3	1,902.85

(参考) 自己資本 2021年1月期 17,938百万円 2020年1月期 17,102百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法)

決算補足説明資料はT D n e t で同日開示しております。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 連結貸借対照表 .....	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	6
連結損益計算書 .....	6
連結包括利益計算書 .....	7
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	12
(継続企業の前提に関する注記) .....	12
(未適用の会計基準等) .....	12
(表示方法の変更) .....	12
(セグメント情報等) .....	12
(1株当たり情報) .....	14
(重要な後発事象) .....	14

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における当社を取り巻く経営環境は、米中貿易摩擦の影響や新型コロナウイルスの感染再拡大による各国経済活動の制限により、景気の先行きは依然として不透明な状況が続きました。このような環境の中、プラスチック成形事業においては、IoT・5G技術に関連する通信機器の拡大等による旺盛な半導体需要の影響もあり、堅調に推移しました。一方で成形機事業においては、受注に関しては緩やかな回復基調が見られるものの、依然として設備投資に対して慎重な姿勢が継続している状況であり軟調に推移しました。

この結果、当連結会計年度の売上高は9,733百万円(前期比1.6%増)、営業利益は868百万円(前期比30.5%減)、経常利益は954百万円(前期比29.6%減)、親会社株主に帰属する当期純利益は1,009百万円(前期比10.5%増)となりました。

セグメント別の経営成績は次のとおりであります。

#### (プラスチック成形事業)

当連結会計年度の売上高は8,543百万円(前期比11.4%増)、営業利益は1,230百万円(前期比10.5%減)となりました。

#### (成形機事業)

当連結会計年度の売上高は1,252百万円(前期比31.6%減)、営業利益は73百万円(前期比68.3%減)となりました。

#### (不動産賃貸等事業)

当連結会計年度の売上高は49百万円(前期比67.5%減)、営業利益は25百万円(前期比72.8%減)となりました。なお、2020年5月29日に賃貸に供する不動産を譲渡したことにより、2021年1月31日現在において、同事業から撤退しております。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### (流動資産)

当連結会計年度末の流動資産は、前連結会計年度末に比べて3,214百万円増加し、15,647百万円となりました。これは主に、現金及び預金の増加2,855百万円、その他流動資産の増加189百万円があったこと等によるものであります。

#### (固定資産)

当連結会計年度末の固定資産は、前連結会計年度末に比べて2,661百万円減少し、7,024百万円となりました。これは主に、有形固定資産の減少2,613百万円があったこと等によるものであります。

#### (流動負債)

当連結会計年度末の流動負債は、前連結会計年度末に比べて689百万円増加し、2,836百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金の減少315百万円があったものの、電子記録債務の増加802百万円、未払法人税等の増加312百万円があったこと等によるものであります。

#### (固定負債)

当連結会計年度末の固定負債は、前連結会計年度末に比べて910百万円減少し、809百万円となりました。これは主に、その他固定負債の増加135百万円があったものの、長期借入金の減少1,025百万円があったこと等によるものであります。

#### (純資産)

当連結会計年度末の純資産は、前連結会計年度末に比べて773百万円増加し、19,025百万円となりました。これは主に、配当金の支払269百万円があったものの、親会社株主に帰属する当期純利益1,009百万円の計上があったこと等によるものであります。

## (3) 当期のキャッシュフローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ2,855百万円増加し、11,151百万円となりました。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、1,334百万円(前年度は1,372百万円)となりました。法人税等の支払額250百万円があったものの、償却前税金等調整前当期純利益2,057百万円の計上等により資金が増加したことによるものであります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、2,940百万円(前年度は△1,747百万円)となりました。有形及び無形固定資産の取得による支出836百万円の計上があったものの、有形及び無形固定資産の売却による収入3,734百万円等により資金が増加したことによるものであります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、△1,417百万円(前年度は△382百万円)となりました。これは長期借入金の返済による支出1,125百万円、配当金の支払額269百万円によるものであります。

## (4) 今後の見通し

2022年1月期第1四半期につきましては、米中貿易摩擦や新型コロナウイルスの感染再拡大の影響により、国内外の景気については依然として不透明な状況が継続するものと思われま

す。当社グループに関連する市場環境につきましては、IoT、AI、5Gに関連する通信機器等の需要に牽引され、半導体業界は比較的堅調に推移すると見込まれます。成形機事業につきましては、関連する自動車業界、電気業界の設備投資の需要が緩やかに回復していくと思われま

す。2022年1月期第1四半期の連結業績予想につきましては、売上高2,500百万円、営業利益270百万円、経常利益285百万円、親会社株主に帰属する当期純利益185百万円としております。

また、当社グループの主要製品は、短期間で需要動向が大きく変化する半導体業界の影響を強く受けるため、通期連結業績予想を現時点で合理的に算定することが困難であることから翌四半期累計期間の連結業績予想を開示しています。今後、通期連結業績予想の合理的な算定が可能となった時点で速やかに開示いたします。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、IFRSの適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年1月31日)	当連結会計年度 (2021年1月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,296,012	11,151,773
受取手形及び売掛金	2,506,976	2,563,272
電子記録債権	294,143	369,934
商品及び製品	611,949	577,222
仕掛品	428,570	551,059
原材料及び貯蔵品	255,884	205,188
その他	39,377	228,754
流動資産合計	12,432,913	15,647,205
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	6,591,329	7,143,414
減価償却累計額及び減損損失累計額	△3,800,909	△3,895,986
建物及び構築物(純額)	2,790,419	3,247,427
機械装置及び運搬具	6,363,786	6,356,294
減価償却累計額及び減損損失累計額	△5,750,255	△5,857,525
機械装置及び運搬具(純額)	613,531	498,769
土地	3,522,524	1,593,937
建設仮勘定	1,168,877	796
その他	5,130,588	5,179,811
減価償却累計額及び減損損失累計額	△4,384,232	△4,292,782
その他(純額)	746,355	887,028
有形固定資産合計	8,841,707	6,227,959
無形固定資産	60,009	84,539
投資その他の資産		
投資有価証券	401,458	374,152
保険積立金	130,743	109,329
繰延税金資産	175,870	144,063
その他	75,417	84,092
投資その他の資産合計	783,489	711,637
固定資産合計	9,685,207	7,024,136
資産合計	22,118,121	22,671,342

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年1月31日)	当連結会計年度 (2021年1月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	655,876	340,248
電子記録債務	326,829	1,129,674
1年内返済予定の長期借入金	99,996	—
未払法人税等	118,123	430,795
賞与引当金	222,062	221,874
受注損失引当金	2,056	8,740
製品保証引当金	1,287	339
その他	720,094	704,577
流動負債合計	2,146,326	2,836,249
固定負債		
長期借入金	1,025,019	—
退職給付に係る負債	340,873	319,654
役員退職慰労未払金	131,780	131,780
繰延税金負債	54,598	54,910
その他	167,760	303,539
固定負債合計	1,720,031	809,883
負債合計	3,866,357	3,646,133
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,111,000	1,111,000
資本剰余金	1,310,000	1,304,187
利益剰余金	17,452,960	18,192,373
自己株式	△1,759,459	△1,740,034
株主資本合計	18,114,501	18,867,526
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△21,328	31,098
為替換算調整勘定	203	942
退職給付に係る調整累計額	158,388	125,641
その他の包括利益累計額合計	137,262	157,682
純資産合計	18,251,764	19,025,208
負債純資産合計	22,118,121	22,671,342

（2）連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
（連結損益計算書）

（単位：千円）

	前連結会計年度 （自 2019年2月1日 至 2020年1月31日）	当連結会計年度 （自 2020年2月1日 至 2021年1月31日）
売上高	9,582,286	9,733,374
売上原価	6,912,909	7,248,334
売上総利益	2,669,376	2,485,039
販売費及び一般管理費	1,419,125	1,616,183
営業利益	1,250,251	868,856
営業外収益		
受取利息	1,029	468
受取配当金	34,375	8,277
保険返戻金	25,636	22,886
受取賃貸料	10,661	10,787
売電収入	44,898	43,315
その他	10,077	21,229
営業外収益合計	126,680	106,965
営業外費用		
支払利息	1,896	634
減価償却費	15,913	14,035
その他	3,428	7,054
営業外費用合計	21,238	21,723
経常利益	1,355,693	954,097
特別利益		
固定資産売却益	2,800	722,125
特別利益合計	2,800	722,125
特別損失		
固定資産除却損	61,613	—
投資有価証券評価損	—	87,495
特別損失合計	61,613	87,495
税金等調整前当期純利益	1,296,880	1,588,728
法人税、住民税及び事業税	323,730	539,360
法人税等調整額	60,117	40,187
法人税等合計	383,848	579,548
当期純利益	913,032	1,009,179
親会社株主に帰属する当期純利益	913,032	1,009,179



(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年2月1日 至 2020年1月31日)	当連結会計年度 (自 2020年2月1日 至 2021年1月31日)
当期純利益	913,032	1,009,179
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△31,295	52,427
為替換算調整勘定	203	739
退職給付に係る調整額	△176,428	△32,746
その他の包括利益合計	△207,521	20,419
包括利益	705,511	1,029,599
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	705,511	1,029,599

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年2月1日 至 2020年1月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,111,000	1,310,000	16,809,571	△1,759,410	17,471,161
当期変動額					
剰余金の配当			△269,642		△269,642
親会社株主に帰属する当期純利益			913,032		913,032
自己株式の取得				△49	△49
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	643,389	△49	643,340
当期末残高	1,111,000	1,310,000	17,452,960	△1,759,459	18,114,501

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	9,967	—	334,816	344,784	17,815,945
当期変動額					
剰余金の配当					△269,642
親会社株主に帰属する当期純利益					913,032
自己株式の取得					△49
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△31,295	203	△176,428	△207,521	△207,521
当期変動額合計	△31,295	203	△176,428	△207,521	435,819
当期末残高	△21,328	203	158,388	137,262	18,251,764

当連結会計年度(自 2020年2月1日 至 2021年1月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,111,000	1,310,000	17,452,960	△1,759,459	18,114,501
当期変動額					
剰余金の配当			△269,767		△269,767
親会社株主に帰属する当期純利益			1,009,179		1,009,179
自己株式の取得					
譲渡制限付株式報酬		△5,812		19,425	13,612
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	△5,812	739,412	19,425	753,024
当期末残高	1,111,000	1,304,187	18,192,373	△1,740,034	18,867,526

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	△21,328	203	158,388	137,262	18,251,764
当期変動額					
剰余金の配当					△269,767
親会社株主に帰属する当期純利益					1,009,179
自己株式の取得					—
譲渡制限付株式報酬					13,612
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	52,427	739	△32,746	20,419	20,419
当期変動額合計	52,427	739	△32,746	20,419	773,444
当期末残高	31,098	942	125,641	157,682	19,025,208

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2019年2月1日 至 2020年1月31日)	当連結会計年度 (自 2020年2月1日 至 2021年1月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,296,880	1,588,728
減価償却費	411,112	468,649
賞与引当金の増減額(△は減少)	28,438	△188
製品保証引当金の増減額(△は減少)	△6,749	△948
受注損失引当金の増減額(△は減少)	△999	6,684
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△150,402	△68,309
受取利息及び受取配当金	△35,405	△8,746
支払利息	1,896	634
為替差損益(△は益)	1,038	1,553
保険返戻金	△25,636	△22,886
投資有価証券評価損益(△は益)	—	87,495
固定資産売却損益(△は益)	△2,800	△722,125
固定資産除却損	61,613	—
売上債権の増減額(△は増加)	266,769	△132,041
たな卸資産の増減額(△は増加)	428,730	△37,066
その他の流動資産の増減額(△は増加)	18,713	△173,093
仕入債務の増減額(△は減少)	△781,098	682,835
未払消費税等の増減額(△は減少)	173,944	△175,020
その他の流動負債の増減額(△は減少)	113,349	114,782
その他の固定負債の増減額(△は減少)	3,152	△34,596
その他	△4,428	352
小計	1,798,120	1,576,692
利息及び配当金の受取額	35,309	8,872
利息の支払額	△1,896	△634
法人税等の支払額	△458,580	△250,489
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,372,953	1,334,441

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年2月1日 至 2020年1月31日)	当連結会計年度 (自 2020年2月1日 至 2021年1月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形及び無形固定資産の取得による支出	△1,802,710	△836,795
有形及び無形固定資産の売却による収入	2,800	3,734,450
固定資産の除却による支出	△500	—
投資有価証券の取得による支出	△1,725	△1,487
保険積立金の積立による支出	△1,734	△1,734
保険積立金の払戻による収入	51,446	46,035
その他	4,931	△386
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,747,492	2,940,082
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△99,996	△1,125,015
リース債務の返済による支出	△12,583	△23,116
配当金の支払額	△269,642	△269,767
自己株式の取得による支出	△49	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△382,271	△1,417,898
現金及び現金同等物に係る換算差額	△912	△863
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△757,723	2,855,761
現金及び現金同等物の期首残高	9,053,735	8,296,012
現金及び現金同等物の期末残高	8,296,012	11,151,773

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(未適用の会計基準等)

- ・「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号 2018年3月30日 企業会計基準委員会）
- ・「収益認識に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第30号 2018年3月30日 企業会計基準委員会）

## (1) 概要

国際会計基準審議会（IASB）及び米国財務会計基準審議会（FASB）は、共同して収益認識に関する包括的な会計基準の開発を行い、2014年5月に「顧客との契約から生じる収益」（IASBにおいてはIFRS第15号、FASBにおいてはTopic606）を公表しており、IFRS第15号は2018年1月1日以降に開始する事業年度から、Topic606は2017年12月15日より後に開始する事業年度から適用される状況を踏まえ、企業会計基準委員会において、収益認識に関する包括的な会計基準が開発され、適用指針と合わせて公表されたものです。

企業会計基準委員会の収益認識に関する会計基準の開発にあたっての基本的な方針として、IFRS第15号と整合性を図る便益の1つである財務諸表間の比較可能性の観点から、IFRS第15号の基本的な原則を取り入れることを出発点とし、会計基準を定めることとされ、また、これまでの我が国で行われてきた実務等に配慮すべき項目がある場合には、比較可能性を損なわない範囲で代替的な取扱いを追加することとされております。

## (2) 適用予定日

2023年1月期の期首から適用します。

## (3) 当該会計基準等の適用による影響

「収益認識に関する会計基準」等の適用による連結財務諸表に与える影響額については、現時点で評価中であります。

(表示方法の変更)

前連結会計年度において、「流動資産」の「受取手形及び売掛金」に含めていた「電子記録債権」、「流動負債」の「支払手形及び買掛金」に含めていた「電子記録債務」は、重要性が増したため、当連結会計年度より独立掲記することといたしました。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結貸借対照表において、「受取手形及び売掛金」に表示していた2,801,120千円は、「受取手形及び売掛金」2,506,976千円、「電子記録債権」294,143千円として組替えております。「支払手形及び買掛金」に表示していた982,705千円は、「支払手形及び買掛金」655,876千円、「電子記録債務」326,829千円として組替えております。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## 1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、製品・サービス別のセグメントから構成されており、製品・サービスの経済的特徴、内容、製造方法の類似性等を考慮した上で集約し、「プラスチック成形事業」、「成形機事業」、及び「不動産賃貸等事業」の3つを報告セグメントとしております。

「プラスチック成形事業」は、シリコンウェーハ出荷容器及びシリコンウェーハ工程内容器等の半導体関連製品、フルイドシステム製品、電子部品、金型等のその他関連製品を製造・販売しております。

「成形機事業」は、堅型射出成形機を中心とした成形機、金型及び関連製品を製造・販売しております。

「不動産賃貸等事業」は、当社グループが保有する不動産を賃貸しておりましたが、2020年5月29日に賃貸に供する不動産を譲渡したことにより、同事業から撤退しました。

## 2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部利益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報  
前連結会計年度(自 2019年2月1日 至 2020年1月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	プラスチック成形事業	成形機事業	不動産賃貸等事業	
売上高				
外部顧客への売上高	7,603,950	1,825,473	152,861	9,582,286
セグメント間の内部売上高又は振替高	67,851	5,016	—	72,868
計	7,671,802	1,830,489	152,861	9,655,154
セグメント利益	1,374,206	230,467	94,386	1,699,060
その他の項目				
減価償却費	301,746	43,526	32,941	378,214

当連結会計年度(自 2020年2月1日 至 2021年1月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	プラスチック成形事業	成形機事業	不動産賃貸等事業	
売上高				
外部顧客への売上高	8,436,576	1,247,076	49,721	9,733,374
セグメント間の内部売上高又は振替高	106,550	5,585	—	112,136
計	8,543,126	1,252,662	49,721	9,845,510
セグメント利益	1,230,268	73,130	25,703	1,329,102
その他の項目				
減価償却費	364,549	49,704	10,980	425,234

(注) セグメント資産及び負債については、経営資源の配分の決定及び業績を評価するための検討対象となっていないため記載しておりません。

4. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)  
(単位:千円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	1,699,060	1,329,102
セグメント間取引消去	2,121	17,083
全社	△450,930	△477,329
連結財務諸表の営業利益	1,250,251	868,856

(単位:千円)

その他の項目	報告セグメント計		調整額		連結財務諸表計上額	
	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度
減価償却費	378,214	425,234	16,985	29,379	395,199	454,613

## （1株当たり情報）

前連結会計年度 （自 2019年2月1日 至 2020年1月31日）		当連結会計年度 （自 2020年2月1日 至 2021年1月31日）	
1株当たり純資産額	2,030円67銭	1株当たり純資産額	2,113円78銭
1株当たり当期純利益	101円58銭	1株当たり当期純利益	112円17銭
なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。		なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。	

（注） 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 （自 2019年2月1日 至 2020年1月31日）	当連結会計年度 （自 2020年2月1日 至 2021年1月31日）
親会社株主に帰属する当期純利益 （千円）	913,032	1,009,179
普通株主に帰属しない金額（千円）	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当 期純利益（千円）	913,032	1,009,179
期中平均株式数（千株）	8,988	8,996

## （重要な後発事象）

該当事項はありません。